

第1回 金武・中城湾港 地震・津波防災対策検討協議会の概要

金武・中城湾港において、港湾に関係する官民の各機関が一堂に会し、広域的に連携して、ハード・ソフトを含む総合的な津波防災対策の基本的考えを取りまとめることを目的として、地震津波防災対策検討協議会が下記のとおり開催されました。

記

日 時 : 平成 23 年 7 月 21 日(木) 14:00～16:00

場 所 : 沖縄県工業技術交流センター

議 事 :

- (1) 協議会設立趣旨
- (2) 東日本大震災の被災状況と政府の検討状況
- (3) 金武・中城湾港の津波防災の現状
- (4) 沖縄の港湾における総合的な津波対策案の検討に向けて
- (5) 今後のスケジュール(案)

[委員からの主な意見は以下のとおり]

- ・本協議会の設立趣旨ならびに今後のスケジュールについて、承認された。
- ・地域住民の関心が高く、GPS 波浪計は整備してもらいたい。
- ・想定地震・津波の設定は、沖縄県の地域防災計画見直し作業と整合を図ってもらいたい。
- ・港湾地区で働く方々が津波警報発令により避難したが、車で避難したため、交通渋滞が発生した。津波到達時間を踏まえた、避難ルートと避難方法や避難タワーの整備について検討が必要である。
- ・津波浸水シミュレーションのデータを活用できるように、作業部会等で調整したい。